

第 61 回愛山会ハイク(砥神山・弘法山等)ご報告

1. 目的地：蒲郡：砥神山(252m)・原山(161m)・弘法山(97m)・乃木山(42m)
2. 実施日：令和6年10月5日(土)
3. 天候：曇り時々晴れ
4. 参加者：8名(加藤, 鬼頭, 近藤, 鈴木, 竹下, 津金, 鳥山, 川村)
5. 当日の状況

前日までのころころと変わる雨量予報に少々不安を抱きながらのハイキングとなったが、久しぶり?の参加者8人で実施することができた。

朝9時20分に、JR三河三谷駅改札前へ集合して出発。35分ほど県道を歩いて、砥神山散策のあさやけコース入口に到着。坂道をのぼって10時ちょうどに登山口に着く。ここからは高低差約120mを階段での直登となる。25分強ほど頑張っ、双耳峰となっている砥神山の、役行者像がある東ピークに到着し少し休憩する。その後、隣の西ピークにも寄る。どちらにおいても、“汽笛一斉新橋を”で始まる鉄道唱歌に“海のながめは蒲郡”と唄われる三河湾と蒲郡市街、渥美半島などを展望できた。10時40分に西ピークを出発し、約90mくだって原山に向かう。11時過ぎに到着し昼食休憩とする。次回のハイキングの打ち合わせをして30分後に出発。少々急な、しかもところどころ崩れた個所がある階段を慎重にくだって原山登山口に着く。そこからは県道を歩いて、チベット仏教のマニ車のある弘法山金剛寺に、そして東洋一の大きさを誇るという子安弘法大師像が建つ弘法山山頂に行く。山頂には、かつての三谷温泉ロープウェイの台座跡もあった。最後に乃木希典将軍像がある乃木山を通り、途中に伊能忠敬宿泊地の碑を見て、13時30分に三河三谷駅に戻った。

今日は、心配した降雨はまったく無くて良かったのだが、湿度が高くて気温のわりに汗ばみ、体力が削られるようであった。また、途中、登山道としては利用者が少ないところを選んだため、この季節特有の蜘蛛の巣に気をつかうハイキングであった。(担当：川村)



